

八幡台踏切の方針 について



3/4章

1章

- 1 八幡台踏切の概要
- 2 事故概要とその後の取組

2章

- 3 八幡台踏切の課題
- 4 利用実態調査の結果

3章

5 意見交換会の実施報告

4章

- 6 周辺の道路整備
- 7 八幡台踏切の廃止の方針



(1) 参加状況

日時：令和6年10月31日（木）～11月30日（土）まで 計10回
参加者数46人

日付	曜日	時間	場所	対象自治会
10月31日	木	18:00～20:00	大高町内会館	大高町内会
11月6日	水	18:00～20:00	越智公民館	越智あさひが丘自治会
11月8日	金	18:00～20:00	平川集会所	平川町内会
11月9日	土	10:00～12:00	大高町内会館	大高町内会
11月11日	月	18:00～20:00	越智公民館	越智町内会
11月16日	土	18:00～20:00	越智公民館	越智あさひが丘自治会
11月17日	日	10:00～12:00	平川集会所	平川町内会
11月20日	水	18:00～20:00	越智公民館	越智はなみずき台自治会
11月24日	日	18:00～20:00	越智公民館	越智町内会
11月30日	土	18:00～20:00	越智公民館	越智はなみずき台自治会

(2) 意見交換会で示した方針案

【JR】

事故の発生要因と考えられる、地形や構造上の問題の解決が困難であることから、二度と事故が起こらないために踏切を廃止したい。

【千葉市】

JRからの廃止の申し入れはやむを得ないが、廃止に伴い、著しく利便性が低下しないよう、代替路の一部である越智はなみずき台入口交差点の改良を実施し、その後に踏切を廃止したい。

(3) 意見交換会での主なご意見

- ①廃止された場合、歩く人は遠回りになってしまう。
- ②せめて、歩行者や自転車だけでも通れるようにしてほしい。
- ③発生した事故の理由は、どれも踏切が原因とはいえないのではないのか。そんな状況で踏切の廃止はしてほしくない。
- ④実際に事故が起きており、危ない踏切ということであれば廃止も仕方ない。

(4) 意見交換会での主なご質問とその回答

【質問①】

過去3件の事故発生後に、非常停止ボタンの視認性の向上や、踏切内の舗装版の整備など対策を行ってから事故が起きていないのであれば、廃止しなくても問題ないのでは。

【回答①】

今まで実施した対策は、暫定的な措置であり、事故防止のための抜本的な対策にはなっておりません。

踏切があるということ自体、事故の危険性が大きく残るということですので、人命を優先と考え、踏切の廃止を方針案としています。

(4) 意見交換会での主なご質問とその回答

【質問②】

八幡台踏切以外にも、危険な踏切がたくさんあると思うが、それらについて廃止は考えていないのか。

【回答②】

土気一大網駅間にある土気踏切についても、複数回の事故発生を受けて踏切を廃止することとしています。

(4) 意見交換会での主なご質問とその回答

【質問③】

踏切をなくしてしまうと、災害時に避難するためのルートが大網街道の陸橋だけになってしまう。

【回答③】

JRを横断する歩道橋や陸橋などを活用して、避難していただきたいと考えています。

(4) 意見交換会での主なご質問とその回答

【質問④】

線路がカーブしており、踏切の手前での急停止が間に合わないのであれば、八幡台踏切の前後で徐行すればよいと思うが、出来ないのか。

【回答④】

速度を落とすと、数分程度の列車遅延が発生します。これにより目的地までの所要時間が増えるため、乗換駅での接続列車にも影響を及ぼし、外房線以外の他の路線を含めた輸送サービスの低下に繋がります。これにより、外房線を含めた周辺の沿線価値の低下も懸念されることから、鉄道事業者として、特定の区間のみを徐行することはできません。

(4) 意見交換会での主なご質問とその回答

【質問⑤】

踏切廃止の代替手段と越智はなみずき台入り口交差点改良はどんな関係があるのか。

【回答⑤】

利用実態調査を行った結果、利用者の半数以上が車両であることがわかりました。その理由として、大網街道から団地へと入る際の交差点に右折専用矢印のついた信号がなく、通行しづらいという意見であったため、踏切廃止により、少しでも利便性を低下させない対策として考えています。

ご視聴ありがとうございました。
続きは「4/4章」をご覧ください。

○JR東日本 千葉支社 千葉保線設備技術センター

TEL 043-284-6764

○千葉市道路計画課

mail keikaku.COR@city.chiba.lg.jp

TEL 043-245-5339